

BONECO  
healthy air

# ボネコ気化式加湿機

型式番号 W200

家庭用 取扱説明書

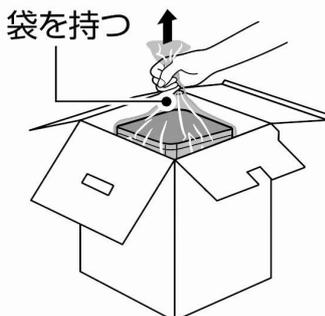


Made in CHINA

このたびは、「ボネコ気化式加湿機」をお求めいただき、誠にありがとうございました。本製品を正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。  
お読みになった後は、大切に保管してください。

## もくじ

安全上のご注意	1～2
ご使用前に	3～4
各部の名称とはたらき	5
使用手順	6～7
お手入れのしかた	8～9
故障かな?と思ったら	10
仕様	10
アフターサービスについて	裏表紙



箱から取り出すときは、製品上の緩衝材を取り外し、必ず袋をしっかり持って取り出してください。本体上部だけ持って取り出そうとすると、本体下部が外れて落下します。

# 安全上のご注意

1. ご使用前に、必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。
2. ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、あなたや他の人々への損害を未然に防止するものです。
3. 注意事項は、誤った取り扱いで生じることが想定される内容を、その危害や損害および切迫の度合いにより、「警告」と「注意」の2つに分け、明示しています。

## 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

## 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

4. 各注意事項には、「禁止」、または「強制」を促す絵表示が付いています。

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。			この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。		
	： 禁止		： 分解禁止		： 指示を守る
	： 水ぬれ禁止		： 風呂・シャワー室での使用禁止		： 電源プラグを抜く
	： ぬれ手禁止				

## 警告

### 電源／コンセントについて

- 電源は交流100V (50/60Hz)で「15A 125V」と記されているコンセントからとる



- 取り付けの悪いコンセントは絶対に使わない  
取り付けの悪い（ガタツキのある）コンセントや差込み口（刃受）のゆるいコンセントは、絶対に使用しないでください。感電や発熱の恐れがあります。



### 電源プラグ／電源コードについて

- 変形・破損している電源プラグ／電源コードは絶対に使わない  
感電やショート、発火する恐れがあります。必ず、お求めの販売店または弊社「お客様センター」（裏表紙参照）に、交換を依頼してください。



- 電源プラグ／電源コードが異常発熱している場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

- 運転中に電源プラグ／電源コードが異常に熱くなる場合は直ちに電源を切り（＝運転中止）、お求めの販売店または弊社「お客様センター」（裏表紙参照）にご相談ください。そのまま使用するとショートや発火する恐れがあります。

- コンセントや配線器具の定格容量を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない  
たこ足配線などで、定格容量を超えると、発熱による火災の原因になります。

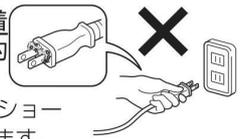
- 電源プラグは、根元までしっかりと差し込む  
不完全な接続は、感電や発熱による火災の原因になります。

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない  
感電する恐れがあります。



- 電源プラグやコンセントに付着しているホコリやゴミは、定期的に取り除く

ホコリやゴミが湿気を帯びると、ショートや漏電、発火などの原因になります。



- 動作中に電源プラグを抜き差ししない  
運転中に電源プラグの抜き差しをしないでください。感電・火災の原因になります。

- 運転の際は電源コードを解き、余っても束ねない  
熱の逃げ場がなくなって高温になり、発火する恐れがあります。

- 電源プラグ／電源コードを破損するようなことはしない  
電源プラグ／電源コードは、大切に扱ってください。無理に曲げたり、物を載せたり、束ねたり、傷をつけないでください。傷んだまま使用すると、感電やショート、発火などの原因になります。

### 使用中／使用後について

- 本製品を分解したり、改造をしない  
故障や発火の恐れがあります。

- お子様だけでは使わせない。幼児の手の届くところで使わない  
感電・ケガの原因になります。

### 運転中について

- 異常が生じた場合は、使用を中止する

万一、異常が生じた場合は、直ちに電源を切り（＝運転中止）、電源プラグをコンセントから抜いてください。異常な状態で使い続けると、事故や故障につながります。必ず、お求めの販売店または弊社「お客様センター」（裏表紙参照）までご連絡ください。

## お手入れについて

-  **お手入れの前に電源プラグをコンセントから抜く**  
感電・ケガの原因になります。



## 注意

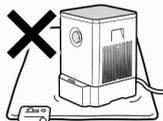
### 電源プラグ／電源コードについて

-  **電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜く**  
電源コードを無理に引っ張ると、破損する恐れがあります。



### 設置場所について

-  **屋外や湿気の多い場所（部屋）、浴室、特殊な環境で使わない**  
ショートや感電の恐れがあります。また、硫黄などの硫化ガスが発生する場所や塩害の恐れがある場所で使用しないでください。故障の原因となります。
-  **平らで安定した場所に置いて使用する**  
不安定な場所におくと、本製品が転倒し、けがや故障の原因になります。
-  **テレビ、ステレオ、電気カーペットなど電気製品の上で使用しない**  
水がこぼれると故障や感電の危険があります。
-  **使用するときは、風が体に直接当たらない場所に置く**  
身体が冷えて体調を損なう原因となります。



-  **吸い込み口、送風孔をふさがない**  
変形や故障の原因になります。
-  **ストーブなどの暖房機と併用する場合は離して置く**  
故障の原因になります。
-  **加湿フィルター、プレフィルターを外したまま使わない**  
故障の原因になります。

### 使用中／使用後について

-  **本体が転倒、落下したときには、使用せず、点検を依頼する**  
感電・ケガの恐れがあります。万一、本体が転倒・落下してしまった場合は、直ちに電源を切り(=運転中止)、お求めの販売店または弊社「お客様センター」(裏表紙参照)までご連絡ください。
-  **小さなお子様がいるときは、必ず付き添う**  
運転中および運転していないときもお子様が加湿機のそばにいるときは大人の方が付き添ってください。
-  **長期間使用しない場合は、必ず電源プラグを抜く**  
絶縁劣化による感電・漏電・火災を防ぐために抜いてください。
-  **本製品を、他の用途や屋外で使用しない**  
この製品は、室内用の加湿機です。他の目的や屋外で使用すると、ケガや故障の原因となります。

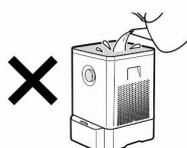
-  **空気吸い込み口に指やピン・針金などを差し込まない**  
ケガをする恐れがあります。
-  **本製品に腰掛けたり、物を載せない**  
ケガや故障の原因となります。
-  **持ち運ぶときは、本体の底を持つ**  
本体上部を持つと水槽が落下し、故障の原因となります。
-  **水槽には新しい水道水を入れる**  
断水のあとや給水管の老朽化による赤水、または井戸水、くみ置き水などを使用すると、故障や異臭の原因となります。

### 運転中について

-  **本体に水やジュースをこぼさない**  
万一、こぼしてしまった場合は、ショートや感電などの恐れがありますので、直ちに電源を切り、運転を中止してください。その後、お求めの販売店または弊社「お客様センター」(裏表紙参照)までご連絡ください。

### お手入れについて

-  **電気部(本体上部)、電源コード、電源プラグを水につけたり、水洗いしない**  
故障や感電の原因になります。
-  **クレンザーやシンナー、金たわしなどは使わない**
-  **塩素系およびアルカリ洗剤は使用しない**



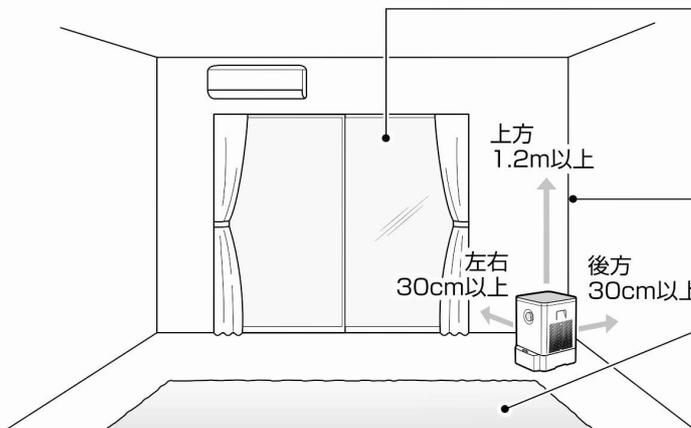
-  **水槽の水は毎日入れ替える**  
水が入ったまま放置しておくと、異臭の原因となります。
-  **シルバースティックの変色部分を紙ヤスリや金ブラシでこすらない**  
抗菌効果が損なわれる原因となります。
-  **お手入れ後は、各部品をよく乾かしてから取り付ける**  
各部品が乾いていない状態で組み立てると、故障の原因となります。

# ご使用の前に

## 設置について

破損・劣化・故障・汚染を防止するために、必ずお守りください。

室温0～35℃でご使用ください。



直射日光の当たるところや、暖房器具から少し離す  
●変形・安全装置誤動作の原因になります。

カーテンや壁・家具などから離す  
●シミ・変形の原因になります。  
※特に吹出方向に注意してください。

安定した平らなところに置く  
●毛足の長いカーペットやふとんなどの上に置くと、転倒の原因になります。  
●タンクより水があふれる原因になります。

- ⚠注意**
- 湿度や温度の条件によって加湿量が変わります。
    - 湿度が高いときや、室内の温度が低いときは水が気化しにくいいため、加湿量が少なくなります。(水槽の水の減りかたが少なくなります)
  - 設置場所（エアコンや暖房器具の影響を受ける所や、壁や窓際など）によって市販の湿度計が一致しない場合があります。
  - テレビ・ラジオにノイズが入ったり、電波時計が正しく時刻表示しないときは、テレビ・ラジオ・電波時計などからできるだけ離してください。

## 加湿のしくみと特長

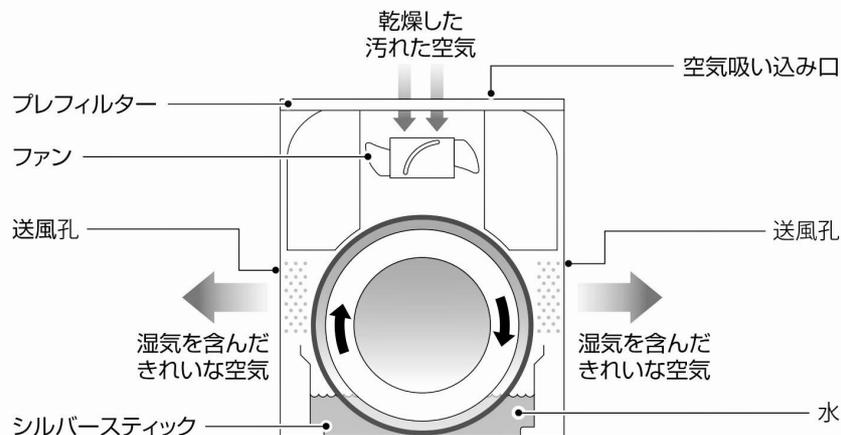
本製品の特長をご理解いただき効果的にご使用ください。

### 加湿は“気化式”です

「湯気」や「霧」を強制的に発生させるものではなく、お部屋（空気）の乾燥具合に応じて自然に加湿する＝気化原理に基づいた“気化式”の加湿機です。

電源スイッチを入れるとファンが回転し、室内の乾いた空気を吸い込みます。その乾いた空気は、水槽の水を吸い上げた加湿フィルターに当てることで送風孔から湿気が放出されます。このとき、湯気は出ないため加湿状態は目には見えません。なお湿気を含んだ風を吹き出すので、風が冷たく感じます。

### 【断面図】

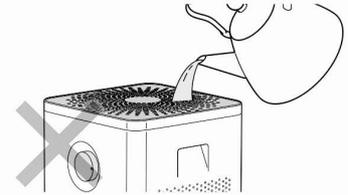
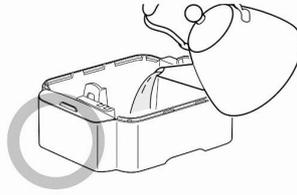
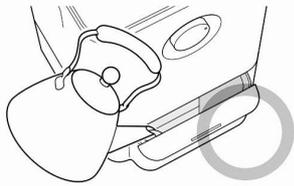


## ご使用の前に（続き）

### ⚠ 注意 本体上部から給水はできません

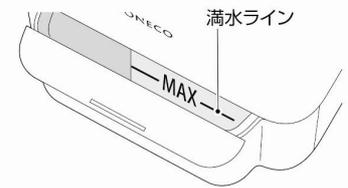
※感電の原因になります。

給水は給水口から、または水槽に直接注水してください。



### ⚠ 注意 水槽の満水容量以上に注水をしないでください

水槽から水があふれて、故障や感電の原因になります。注ぎ口のMAXライン（——MAX——）の手前で注水を止めてください。



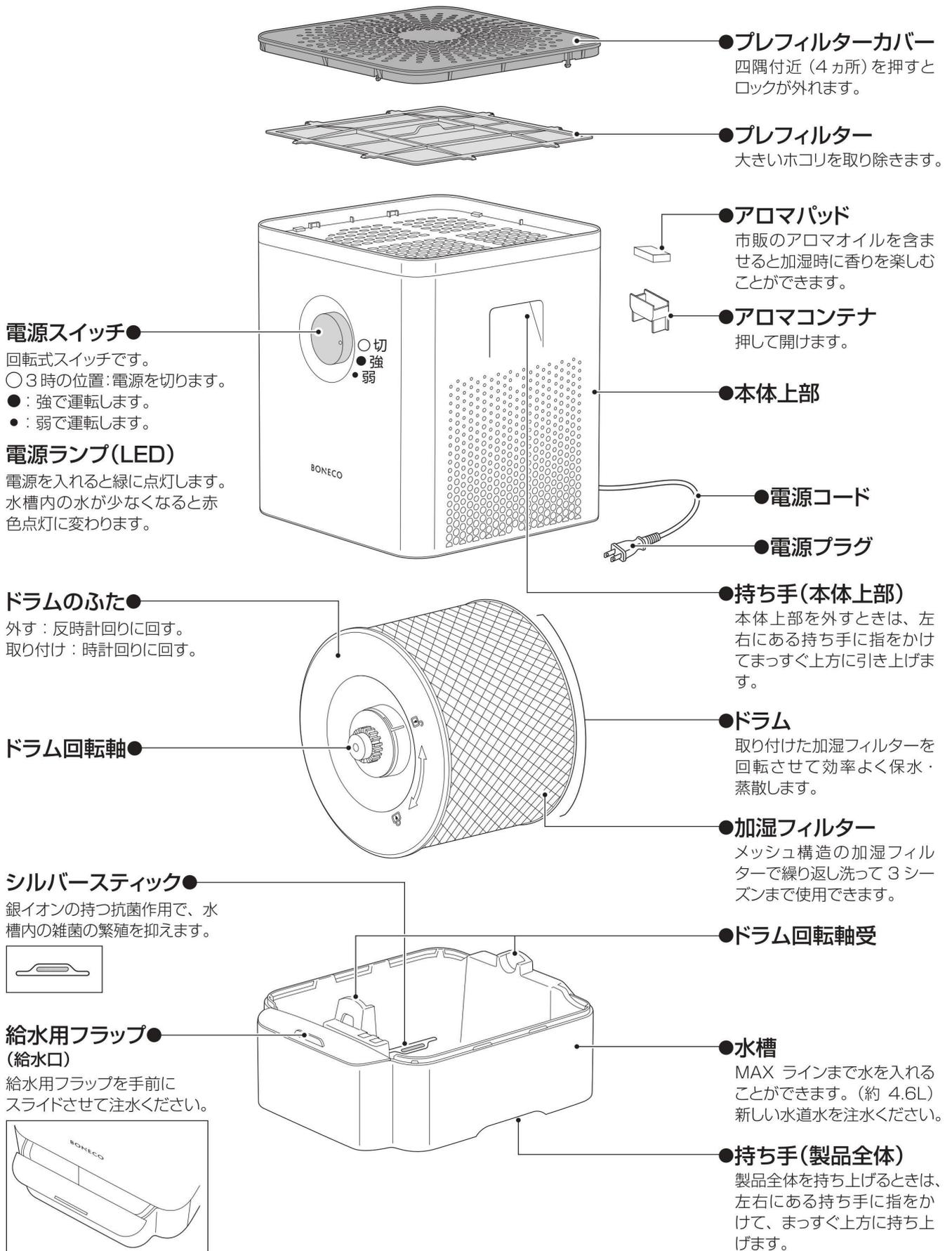
### ⚠ 注意 新しい水道水以外は使わない

40℃以上のお湯や化学薬品・芳香剤・アロマオイル・よごれた水・くみ置いた水・アルカリイオン水・井戸水・浄水器の水・ミネラルウォーターなどを入れるとカビや雑菌が繁殖したり、異臭や変形、故障の原因になります。

### ⚠ 注意 毎回必ず水槽に残った水を捨て、新しい水道水で加湿してください

加湿機内に取り込まれた空気の汚れは、加湿フィルターを通して水槽の水に溜まっていますので、残った水はこまめに捨ててください。

# 各部の名称とはたらき



## 電源スイッチ●

回転式スイッチです。  
○3時の位置:電源を切ります。  
●:強で運転します。  
●:弱で運転します。

## 電源ランプ(LED)

電源を入れると緑に点灯します。  
水槽内の水が少なくなると赤色点灯に変わります。

## ドラムのふた●

外す:反時計回りに回す。  
取り付け:時計回りに回す。

## ドラム回転軸●

## シルバースティック●

銀イオンの持つ抗菌作用で、水槽内の雑菌の繁殖を抑えます。

## 給水用フラップ● (給水口)

給水用フラップを手前にスライドさせて注水ください。

●**プレフィルターカバー**  
四隅付近(4カ所)を押すとロックが外れます。

●**プレフィルター**  
大きいホコリを取り除きます。

●**アロマパッド**  
市販のアロマオイルを含ませると加湿時に香りを楽しむことができます。

●**アロマコンテナ**  
押し開けます。

●**本体上部**

●**電源コード**

●**電源プラグ**

●**持ち手(本体上部)**

本体上部を外すときは、左右にある持ち手に指をかけてまっすぐ上方に引き上げます。

●**ドラム**

取り付けた加湿フィルターを回転させて効率よく保水・蒸散します。

●**加湿フィルター**

メッシュ構造の加湿フィルターで繰り返し洗って3シーズンまで使用できます。

●**ドラム回転軸受**

●**水槽**

MAXラインまで水を入れることができます。(約4.6L)新しい水道水を注水ください。

●**持ち手(製品全体)**

製品全体を持ち上げるときは、左右にある持ち手に指をかけて、まっすぐ上方に持ち上げます。

# 使用手順

## 1 水槽に水を入れる

### 給水口から注水する

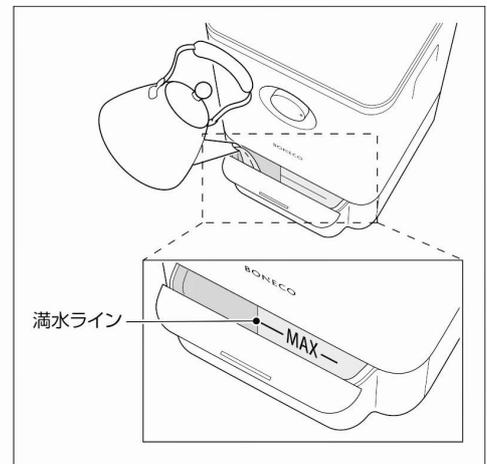
- 給水フラップを手前にスライドさせ、満水ライン（——MAX——）まで注水します。
- 満水ラインまで注水されると水槽に約4.6Lの水が入ったことになります。

《ヒント》

4.6Lの水量で「強」運転で12時間、「弱」運転で24時間連続加湿できます。

※満水ライン以上注水しないでください。水が水槽から溢れます。

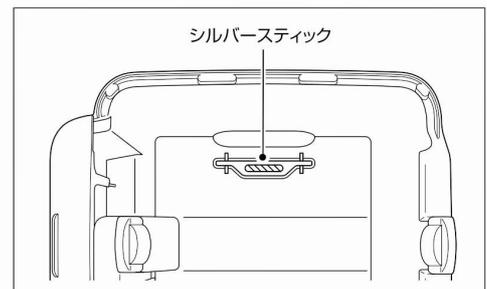
- 給水フラップを閉じます。



### 注水する前に以下の確認をする

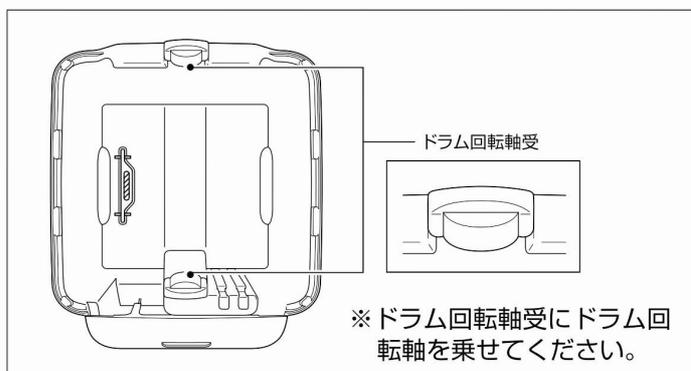
#### ①シルバースティックが装着されている

水槽底部所定位置にシルバースティックが装着されていることを確認してください。  
(W200お買い上げ時に装着済みです)

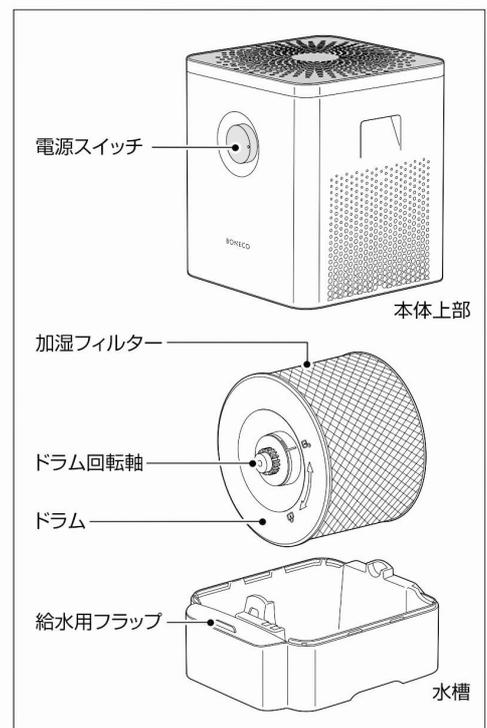


#### ②加湿フィルターが装着されている

加湿フィルター（白いメッシュ状）がドラムに装着済みの状態で水槽のドラム回転軸受に乗っていることを確認してください。  
(W200お買い上げ時に装着済みです)



※本体上部を水槽に乗せるときは、電源スイッチと水槽の給水用フラップを合わせて乗せます。



# 使用手順（続き）

## 2 電源を入れ、加湿する

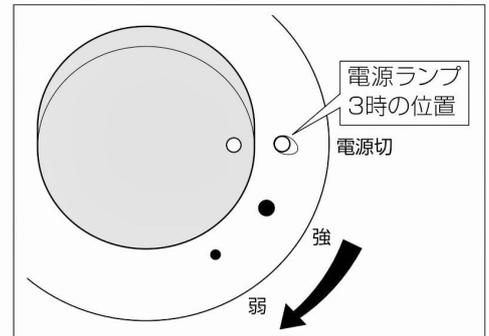
① プラグをコンセントにしっかり差し込む

② 電源を入れる

電源スイッチを「●」（強）または「●」（弱）にセットします。

3時の位置の電源ランプが緑色に点灯し、モーターファンが回転します。

- 電源ランプ: 強・弱に電源を入れると緑色に点灯します。また水槽内の水量が少なくなると赤色の点灯に変わります。
- 風量 強（電源スイッチ「●」）: 送風孔からの風力が強くなり、動作音も大きくなります。
- 風量 弱（電源スイッチ「●」）: 送風孔からの風力が弱くなり、動作音も小さくなります。



⚠ 注意 水が減ってくると自動的に停止し、電源ランプが赤色に点灯します。引き続きご使用になる場合は、残った水を捨ててから給水ください。

### 使用中の運転音と冷風について

本製品の構造上、使用中に運転音と湿気を含んだ冷たい風が発生します。気になるときは、以下の方法をお試しください。

1. 使用／設置する場所をできるだけ体の位置から離す。
2. 電源スイッチを「弱」にセットする。

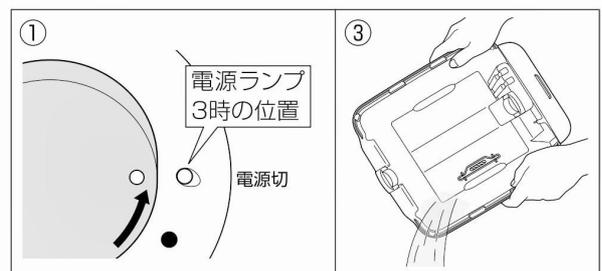
## 3 停止する／電源を切る

① 電源スイッチを切る

電源スイッチを3時の位置に戻すと、電源ランプが消えて、ファンが止まります。

② プラグをコンセントから抜く

③ 使わないときは水を捨てる  
(8ページ参照)



⚠ 注意 毎日必ず水槽に残った水を捨て、新しい水道水で加湿してください。長期間水を入れたままにすると加湿フィルターにカビが発生しやすくなります。

上部カバー背面のアロマコンテナに市販のアロマオイルをアロマパッドに含ませてセットすると、送風孔から出る空気に香りを加えて楽しめます。(5ページ参照)

⚠ 注意 水や水槽に芳香（アロマ）剤を直接混ぜないでください。製品（材質）が変色・変質し、故障の原因になります。

# お手入れのしかた

日頃は8～9ページの要領でお手入れをしてください。

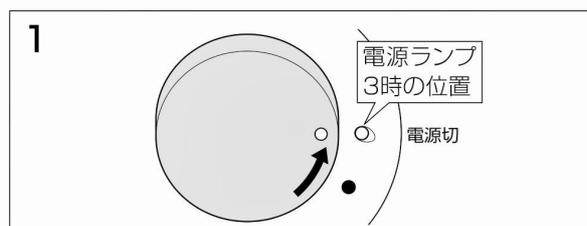
また、シーズンオフは、必ずお手入れ後、乾燥させてから保管してください。

## ⚠️ 注意

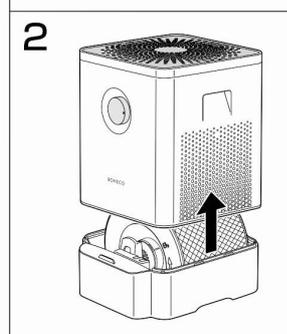
- プラグを必ずコンセントから抜いてください。
- 本体上部（モーターファン、電源スイッチ）および電源コードとプラグは絶対に水に濡らさないでください。
- クレンザー（研磨剤）やベンジン、シンナー、金たわしなどは、使用しないでください。

## お手入れをする前に水槽を空にする

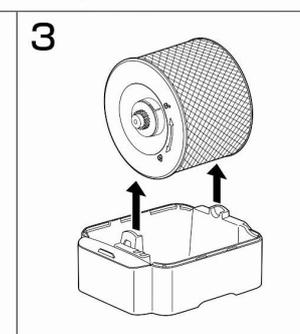
**1** 電源スイッチを「切」にしてから、コンセントから電源プラグを抜く



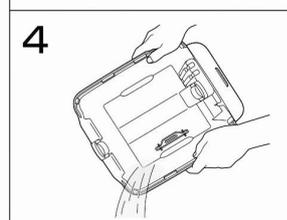
**2** 本体上部を取り外す



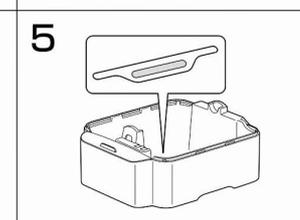
**3** 水槽から加湿フィルター（ドラムに装着されたまま）を上方に持ち上げ、取り外す



**4** 水槽に残っている水を捨てる



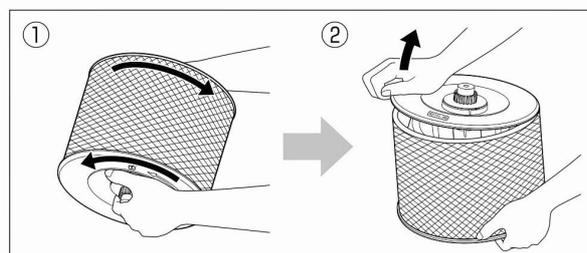
**5** シルバースティックを水槽から取り外す



## 加湿フィルターの取り付け、取り外し

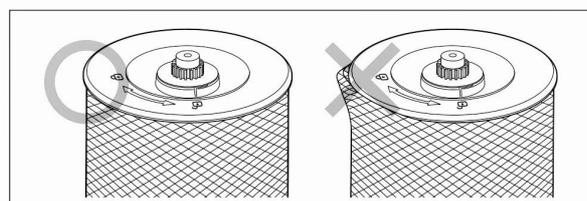
### ■ 加湿フィルターを取り外す

- ① ドラムのふたの左右を持ち、反時計回りに回転させてロックを解除する。
- ② 矢印の方向にふたを持ち上げるようにして取り外す。  
**取外し側**と表記のある側のふたが外れます。
- ③ 加湿フィルターをドラムから引き抜く。



### ■ 加湿フィルターを取り付ける

- ドラムのふたの左右を持ち、時計回りに回転させてロックをかける。
- ※加湿フィルターがドラムのふたのほうにはみ出さないように正しく取り付けてください。

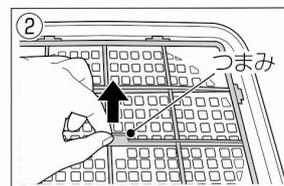
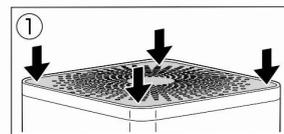


# お手入れのしかた（続き）

## プレフィルターの取り付け、取り外し

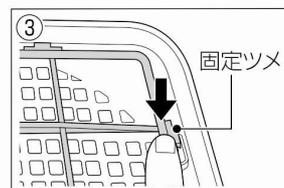
### ■ プレフィルターを取り外す

- ①プレフィルターカバーの四隅付近（4カ所）を上から押すと、カチッと音がしてロックが外れ、カバーが少し浮き上がります。  
※必ず4カ所のロックを外してから、カバーを持ち上げてください。
- ②プレフィルターの中央のつまみを引き上げると、プレフィルターが簡単に外れます。

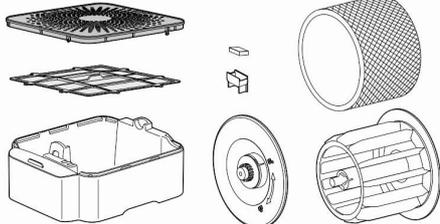


### ■ プレフィルターを取り付ける

- ③プレフィルターのつまみ部分が上にくるように本体上部に載せ、4カ所（右図のロック部分）にプレフィルターの固定ツメを指で押し込んでください。  
※プレフィルターのお手入れの後は必ず乾かしてから装着してください。  
※プレフィルターに左右の向きはありません。
- ④プレフィルターカバーを本体上部に載せて、四隅付近（4カ所）をカチッと音がするまで押してロックします。

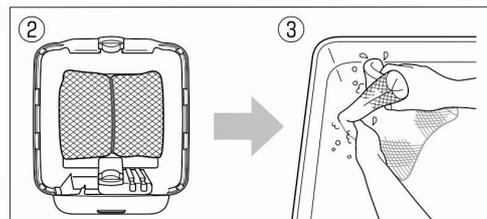


## 1週間に一度お手入れしてください

 水洗いできません	 水洗いできます
水洗いしないでください。ホコリなどの汚れは、乾いた布で拭いてください。汚れが落ちにくい場合は、布に少量のお湯を含ませ、固く絞ってから拭いてください。	食器用中性洗剤と柔らかいスポンジを使い水洗いしてください。加湿フィルターはぬるま湯に食器用洗剤を溶かし、固着したカルキ汚れを砕くようにもみ洗いした後、しっかりすすいでください。
	
<b>⚠ 注意</b> 本体上部に水をかけないでください。故障の原因になります。	<b>⚠ 注意</b> プレフィルター・プレフィルターカバーは水分をしっかりと取り除いてからセットしてください。故障の原因になります。

## ひと月に一度お手入れしてください（加湿フィルター）

- ①水槽やたらいに、ぬるま湯2リットルに対して「掃除用クエン酸」大さじ2杯（30グラム）をよく溶かしてください。
- ②加湿フィルターは広がらないように輪ゴム等でしばってから①に30分ほど浸け込んでください（時々、上下を反転させる）。
- ③カルキ汚れを砕くようにもみ洗いしたら、水道水でよくすすぎ洗いしてください。



## 長期保管する場合は…（シーズンオフ）

上記のお手入れ後、各部が完全に乾いて（不完全な場合は、カビや異臭などが発生する可能性があります）から組み立て、製品の入っていた箱に戻し（またはカバーなどをして）、湿気の少ない場所に保管してください。

## 故障かな? と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、下記をもう一度チェックしてみてください。それでも異常があるときは、弊社「お客様センター」(裏表紙参照)に修理をご依頼ください。ご自分での分解/修理/改造はおやめください。

状 態	考えられる原因	対処のしかた
1. 水が減らない (加湿されない)	水槽の水がなくなっている	⇒ 水槽に注水してください。
	お部屋の湿度が十分(目安:50%程度)で水分が気化しない	⇒ 本機は気化式のためお部屋の空気中に十分な水分がある場合には水は減りません。
	暖房器や換気などによる室内環境の変化(温度上昇と乾燥)に加湿が追いついていない	⇒ しばらく様子を見てください。水が減っていれば加湿しています。
2. 異臭がする	水槽の水がなくなっている	⇒ 水槽に注水してください。
	加湿フィルターが汚れている、もしくは水槽のお手入れが不十分	⇒ 加湿フィルターおよび水槽のお手入れを行ってください(8~9ページ参照)。
3. 本体下部から水があふれている	水を入れすぎた	⇒ 水量を適量まで減らしてください。
4. 水槽を満水にしても電源ランプが赤色に点灯する	本体上部が正しくセットされていない	⇒ 本体上部を正しく水槽にセットしなおしてください。

## 仕様

製品名称 / 型式番号	ポネコ気化式加湿器 / W200
定 電 圧 / 周 波 数	交流100V / 50/60Hz
格 消 費 電 力	「強」運転時: 23W/20W (50Hz/60Hz) 「弱」運転時: 10W/9W (50Hz/60Hz)
加 湿 能 力	約200~325mL/時*1
水 槽 容 量 ( 約 )	4.6L
外 形 寸 法 / 質 量	幅280×奥行340*2×高さ430mm / 約5.4kg
付 属 品	加湿フィルター×1、シルバースティック×1、プレフィルター×1 (すべて装着済み)

\*1 室温20℃湿度40%の環境における加湿量です(社内試験データ)。室内の温度や湿度によって変わります。

\*2 電源コードプロテクターを含みます。

### この製品は欧州RoHS指令に適合した製品です。

欧州RoHS指令とは、「電気・電子機器の特定有害物質の使用制限」を規定した欧州連合(EU)による指令です。

この製品は、鉛及びその化合物、水銀及びその化合物、六価クロム化合物、カドミウム及びその化合物、ポリブロモビフェニル(PBB)、ポリブロモジフェニルエーテル(PBDE)の含有率が、いずれも含有率基準値以下であり、環境に配慮して製造されました。

# アフターサービスについて

使用中に以下のような異常が生じた場合は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、10ページ「故障かな?と思ったら」で調べても正常に機能しない場合は、弊社「お客様センター」にご相談ください。

## 〈点検および修理が必要な場合〉

- ・使用中、電源および電源プラグ、コンセントが異常に熱くなる
- ・本体に水などの液体をこぼした
- ・電源コード、電源プラグが変形／破損している
- ・本体に強い衝撃（転倒・落下）を与えた
- ・取扱説明書通りに使用しているのに、正常に機能しない

## 〈保証規定〉

### ■保証規定の適用

本保証規定はお客様情報を弊社コンピューターで登録することによって有効になります（登録は弊社で行います）。

### ■保証の範囲

製品名：ポネコ気化式加湿機

型式番号：W200

保証期間：商品発送日から5年間 保証対象：本体

本保証は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、上記保証の範囲で無料修理を行うことをお約束するものです。

1. 商品発送日から上記保証期間内に故障が発生した場合は、「①.お求めの時期、②.製品名と型式番号、③.故障の状況」をご連絡のうえ修理依頼ください。

2. 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。なお、有料修理の場合の送料はお客様のご負担となりますので、ご了承ください。

- イ) 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷
- ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送等による故障および損傷
- ハ) 火災・公害・塩害・ガス害（硫化ガスなど）・異常電圧・定格外の使用電源（電圧・周波数）および地震・雷・風水害、その他天災地変など外部に原因がある故障・損傷
- ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷
- ホ) お客様登録の際に、意図的な虚偽事項のご登録をされた場合
- ヘ) 消耗品が消耗し、取り替えが必要な場合

3. 本保証規定は日本国内においてのみ有効です  
(This warranty is valid only in Japan.)

●本保証規定は記載されている期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証規定によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理は有償にて修理いたします（商品の構造や部品の都合でまれに修理できない場合があります）。

●補修用性能部品の保有期間は本製品最終輸入日を起点に10年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

# 別売品のお求めについて

下記に記載してある弊社「お客様センター」までご連絡ください。

## ●シルバースティック

交換目安は3シーズン（約12ヵ月）です。  
価格 1本：3,200円（税抜・送料270円別）

## ●プレフィルター（黒色）

特に破損しない限り交換の必要はありません。  
価格 1枚：1,852円（税抜・送料270円別）

フィルターは汚れや破損の状況によって使用期間が前後します。  
必ず純正品をご使用ください。指定以外のものは、性能・品質を保証できませんので、使用しないでください。  
部品価格や送料は2018年10月現在のものです。今後、変更になる場合があります。

## ●加湿フィルター（白色）

交換目安は3シーズン（約12ヵ月）です。  
価格 1枚：1,389円（税抜・送料270円別）

カタログハウス お客様センター （受付時間：日曜、祝日を除く月～金曜日／午前9時～午後7時、土曜日／午前9時～午後6時）

TEL.0120-701-567 / FAX.0120-709-567

メールでのお問合せ [customer@cataloghouse.co.jp](mailto:customer@cataloghouse.co.jp)

株式会社 カタログハウス

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-12-2 [www.cataloghouse.co.jp](http://www.cataloghouse.co.jp)

PLHI-180778